

# VELMO Q2

## 取扱説明書

乗る前に必ずご覧ください。

要保管



## 目次

各部名称・付属品・スペック	P.1
バッテリー関連（接続・充電方法）	P.2
サドル・ハンドルの高さ調整	P.3
LCDディスプレイ操作方法	P.3
折りたたみ方	P.4
オプション・防犯登録について	P.5
事故補償・お手入れについて	P.6
注意事項	P.7
故障かな？と思ったら	P.8
点検・整備項目	P.9
販売証明書	裏表紙



※このマークの部分は、安全に関わる重要事項ですので必ずお読みください。

## 電動アシスト自転車とは

電動アシスト自転車とは、走行中にペダルをこぐ力を電動モーターが補助（アシスト）する仕組みの自転車です。

日本の道路交通法施行規則では「人の力を補うため原動機を用いる自転車」として基準があり、搭乗者がペダルをこがないと走行しない構造であることや、時速24キロメートルまでアシスト機能が働き、時速24キロメートルを超えると補助がなくなることなどが定められています。

ネット販売されている一部の海外製電動アシスト自転車にはアシスト比率が基準の上限値を超えているものも存在しておりますが、道路交通法の定める基準に適合していなければ自転車として公道を走行することはできません。

また、ペダルをこがずにスイッチ（アクセル）だけで走行できる電動自転車は、日本の法律では原動機付きの区分となり運転免許やナンバー登録が必要となり、電動アシスト自転車とは異なるものです。

弊社の製造・販売する電動アシスト自転車は、日本の道路交通法基準に適合した製品となっております。

## アシスト力と人の力との比率上限

基準では、人の力に対するモーターによる補助力の比（アシスト比率）が10km/h未満では最大2になります。10km/h以上では走行速度が上がるほどアシスト比率が徐々に減少して、24km/hでは0になること、改造することが容易でない構造であること等があります。

## 各部名称



## 付属品

- ・ 充電器
- ・ シートポストロックキー
- ・ 取扱説明書 / 販売証明書
- ・ 工具

## スペック

※品質向上のため予告なしに仕様変更される場合がございます。

製品名称	VELMO
製品型式	Q2
シートポスト径	φ57.1mm
本体材質	アルミニウム合金
重量	19.8kg
タイヤサイズ	20インチ (406) 英式バルブ
変速機	外装7段
走行システム	モード5段階
ブレーキ	機械式ディスクブレーキ
走行距離	約35~60km

モーター仕様	通減補助	0~10km/h 未満
	直流ブラシレスモーター	10~24km/h 未満
補助範囲	比例補助	
モーター定格出力	350W	
バッテリー型式	リチウムイオン電池	
バッテリー定格出力電圧	36V	
バッテリー容量	7.8Ah	
バッテリー寿命	約600~900回 (充電回数)	
充電器型式	スイッチングレギュレータ方式	
充電時間	3~4時間	

※表記の重さは、オプション・装備品無しで計量した数値です。

※走行距離は、乗る方の体重や走行条件により変化します。

## バッテリー関連

### ロック

バッテリー盗難防止のためのシートポストロックが付いております。  
解錠しないとシートポストは抜けません。



- 施錠状態  
ロックボタンを押し込みます。



- 解錠状態  
付属のキーを差し込み回転させると、ロックボタンが飛び出します。

### 充電

サドル下のシートポスト全面ゴムキャップを外して充電器と接続してください。

充電後、キャップのはめ忘れにご注意ください。



- 自転車のままでも



- バッテリーを外して

### 脱着

#### Step 1

シートポストクランプを緩めて差し込み口が見える角度に回す。



#### Step 2

電源ボタンが消灯していることを確認し、銀色のツマミを強く押しながらソケットを下に引く。



#### Step 3

ソケットが外れたらシートポストを上に引き抜く。



- 装着時は逆の手順で●

### 接続

銀と銀のスイッチ位置を合わせて「パチン」と音がするまで押し込む。



充電中、電圧が高いため充電器が高温になる場合がございます。  
絨毯の上や紙の上など燃えやすいものの近くには置かないでください。

### ■充電の注意点

ディスプレイ上はフル充電になっていても、満タンになっていない場合がございますので減りが早ければ充電してください。また、リチウムイオン電池は600回~900回の充電回数が寿命です。毎回充電してしまうと減りが早くなってしまいますのでお気をつけください。

長期間充電しない場合には2ヶ月に一回、半分程度充電してください。

### ■充電の方法

充電は必ず付属の充電器で行なってください。  
付属の充電器以外で充電した場合、重大な事故に繋がる場合がございます。またその場合、弊社は責任を負い兼ねますので、予めご了承ください。

※できる限り充電してお届けいたしますが、配送の安全上フル充電ではお届けいたしません。  
ご使用前に充電いただきますようお願いいたします。

## サドル・ハンドルの高さ調整

### サドル

ロックが解錠されていることを確認しシートポストクランプを緩めてからお好みの高さに合わせて閉じる。



### ハンドル

ステムクランプを緩めてからお好みの高さに合わせて閉じる。



安全のため、目盛りの上限・下限を厳守してください。

## LCDディスプレイ操作

※品質向上のため予告なしに仕様変更される場合がございます。



- 1 電源スイッチ  
短押し……モード切り替え
- 2 +スイッチ  
長押し……ライト on/off  
短押し……アシストアップ
- 3 -スイッチ  
短押し……アシストダウン
- 4 USB給電出力ソケット

### ●電源の入れ方



- ①シートポストバッテリー天面の電源ボタンを押します。
- ②ONになると天面の電源ボタンが光ります。
- ③ディスプレイスイッチの電源ボタンをディスプレイが点灯するまで長押しします。
- ④ディスプレイが点灯し使用可能になります。

OFF操作は逆の手順になります。  
バッテリーのスイッチOFFは長押しですが、消灯まで一定時間かかります。

## 折りたたみ方 / 展開時は逆の手順となります



### Step 1



ロックボタンを引き上げながら、ステム折りたたみレバーを下ろすと、ハンドル部分を倒せます。展開時には、レバーがロックされている事をご確認ください。



### Step 2



ロックが解除されていることを確認しシートクランプを緩め、シートポストが地面につくまでサドルを降ろします。乗車時の目盛りを覚えておくと、展開時に高さ調整が容易になります。



### Step 3



ロックカバーを上回転させながらフレーム折りたたみレバーを外側に開くと、フレームが中央から折れます。展開時にロックカバーを被せたことを確認し、レバーを確実に固定してください。

## 折りたたみ完成 ▶▶▶

ホイール中央部のマグネットが張り付いて軽く固定されれば折りたたみは完了です。展開時はマグネットを外すために少し力を入れる必要があります。



## ●ペダルの折りたたみ



### 折りたたみ時

ペダルを車体方向へ押し込んで置きます。



### 展開時

ペダルが地面と平行になるように起します。指などを挟まないようご注意ください。

## オプション

※品質向上のため予告なしに仕様変更される場合がございます。

### ● ボトル型予備バッテリー



- ・ 1回の充電で約40～50km走行可能
- ・ 2.5～3時間でフル充電
- ・ カバンやボトルケージにも入る軽量小型
- ・ USBポート付でスマホ充電もできる
- ・ 全車種に対応  
VELMO-L2  
VELMO-V2  
VELMO-Q2  
VELMO Carbon-C/Pegasus



USB給電用出力ソケット

残量チェックボタン

電源スイッチ

充電器接続口

車体接続口



### ● ボトルケージ

### ● パンクに強いタイヤ

### ● フロントバスケット

### ● フリアキャリア



## 防犯登録について



代理店を通さず直接弊社にてご購入のお客様は、弊社にて防犯登録済みの状態でお届けします。

防犯登録は各都道府県ごとに運営されているため、お住いの地域にて取得して頂く必要があります。  
お手数をおかけしますが、最寄りの自転車ショップに下記の書類をお持ちいただき登録をお願いいたします。

- ① 販売証明書（本書の最終ページにございます。）
- ② 身分証明書（運転免許証・パスポート等）

防犯登録手続きが完了すると防犯登録カード（お客様控）を渡されますので、記載内容に不備がないかを確認し、大切に保管してください。盗難、譲渡等の場合に必要になります。  
また、スマートフォン等で控を写真に撮っておくと保管のために便利です。

防犯登録シールは、フレーム本体の見やすい位置にお貼りください。

## 事故補償について

代理店を通さず**直接弊社にて自転車本体をご購入されたお客様**には、購入特典として1年間の賠償責任保険・損害保険が付いております。

保険契約は、当社（アベントゥーライフ株式会社）と三井住友海上との契約になります。  
お客様の控えなどはありません。



条件・補償内容などの詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。

<https://aventulife.co.jp/maintenance/onlineshop-insurance-information/>



**代理店にてご購入のお客様につきましては、賠償責任損害保険の有無についてはご購入の代理店へお問い合わせください。**

## お手入れについて

### ●空気を入れる頻度

タイヤの空気は1ヶ月に1回は入ると長持ちします。

季節によって空気の抜けるスピードが変わります。必ず適宜確認してください。

### ●変速の使い方

外装変速なのでペダルに負荷がかかっていない状態で漕ぎながら変えてください。

停止した状態（ペダルを漕いでいない状態）での変速は、チェーン外れなど故障の原因となります。

チェーンが当たってカラカラと鳴ることがありますが、構造上問題なくお乗りいただけます。

音が大きい場合には最寄りの自転車店へご相談ください。

### ●ブレーキの音

ディスクブレーキのため、ディスクに油分がついていると音鳴りがする場合があります。その場合にはディスクを拭いてあげると音鳴りが解消する場合があります。整備の際に指などを切らないようお気をつけください。

### ●後輪のカラカラ音

後輪廻りから「カラカラ」と音がすることがあります。この場合には泥除けがタイヤのどこかに当たっている可能性がありますので、泥除けの位置をご確認ください。泥除けはネジで固定してありますが、振動で緩んでしまうことがあります。その際には付属の工具で増し締めを行なってください。

### ●走行中の電源スイッチONについて

走行中に電源のスイッチをONにするとアシストがうまく動作しない場合がございます。

**電源スイッチをONにするときは必ず止まった状態で行ってください。**

### ●初期のワイヤー伸びにつて

新品のワイヤーは使っているうちに調整が必要になります。。ブレーキや変速などはワイヤーで繋がっていますので、「ブレーキが緩くなった」「変速がうまく変わらない」等の症状が出てきましたら、お近くの自転車店に調整をご依頼ください。



**ご使用を続けていくうちに各部のネジ等が緩む場合があります。安全のために定期的に各部の増し締めを行なってください。**



## 注意事項

1回の充電でアシスト走行できる距離は道路の状態、走り方、気温、荷物の有無などの走行状況に左右されます。冷えた状態ですと、走行距離が大幅に減少します。

- ・発進、停止の回数が多い。
- ・急な坂道が多い。
- ・路面状況が悪い。
- ・積載重量が重い。
- ・向かい風が強い。
- ・バッテリーが劣化している。

上記のような条件により走行状態は変化します。

気温が5度以下になるような屋外に電動アシスト自転車を駐輪する場合は、バッテリーは取り外して室内で保管してください。

走行直後のバッテリーは温度が上がっています。走行直後はアシストユニットに手を触れないでください。走行直後の充電は、高温状態からバッテリーを保護するために充電を途中で終了する仕組みになっています。

冬でも夏でも常温（20℃～25℃）の環境で充電保管されることをお勧めします。

走行中に異音が発生したり異常だと思ったら、直ちに使用を中止してください。

必ず平らな場所に駐輪してください。

ご高齢者の方の事故が増えています。本製品のアシスト特性、重量等を十分に把握した上でご使用ください。

車体が軽量のカーボン素材のため、悪路走行や乱雑な乗り方をされますと重大な事故に繋がります。

- バッテリーの劣化を抑えるために、最低2ヶ月に一度は充電を行なってください。
- バッテリー残量がない状態での長期保管は、早期劣化の原因となります。
- 長期間保管後に再使用する場合、予めバッテリー残量を確認し、不足している場合は必ず充電してからご使用ください。

## リチウムイオン電池のリサイクルについて



**Li-ion**

- この商品はリチウムイオン電池を仕様しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リチウムイオン電池、またはこの商品を廃棄する場合はリチウムイオン電池を取り外して販売店またはリサイクル協力店へお持ちください。環境保護と資源の有効活用を測るため、電池の回収にご協力ください。

### リサイクル協力店について

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

<http://www.jbrc.net/hp/>

## 故障かな？と思ったら

### 電源が入らない

バッテリーと本体のコードの接続を確認してください。差し込みが不十分の場合、電源がつかない可能性があります。

再度接続してバッテリーを充電してください。

### 電源は入るがモーターが動かない（液晶パネルに十分なバッテリー残量表示あり）

ブレーキをかけていませんか？

発進時はブレーキをかけないでください。  
ブレーキレバーがしっかりと戻っている事を確認してください。

アシスト0を選択していませんか？

アシストモード1～3を選択してください。

バッテリーコードが正しく接続されていますか？

バッテリーコードをソケットにしっかり接続してください。

### バッテリーが満充電状態ではないのに充電できない

バッテリーと充電アダプターが正しくセットされていますか？

バッテリーから充電接続コネクタを、充電アダプターから電源コードをいったん抜いて、もう一度各コネクタ/コードを接続し直してください。

バッテリーが完全放電している。

充電を開始してもすぐに満充電表示（緑色ランプ）が表示される場合は完全放電の可能性があります。  
ご購入された販売店までお問い合わせください。

### 走行距離が短い

バッテリーを長期間使用せずに放置していませんか？

充電が完了したバッテリーでも、長期間使用しなかった場合には自然に放電してしまうため、残量がなくなっている場合があります。

坂道の連続走行や悪路などの過酷な走行をしませんでしたか？

道路の状況や変速位置、積載重量やペダルの踏み込み具合等の条件により走行距離は短くなります。

気温は低くないですか？

冬季や寒冷地においてはバッテリーが冷えているため、バッテリーの特性上容量が低下したり走行距離が短くなります。

気温は高くないですか？

高温で放置した場合は、バッテリー残量が減少することがあります。

使い込んだバッテリーを使用していませんか？

バッテリーの寿命と思われます。新しいバッテリーをご購入いただき、交換してください。



お困りの時や、不明な点などがある場合はLINEかメールにてお問い合わせください。  
Mail : [info@aventulife.co.jp](mailto:info@aventulife.co.jp)

## 点検・整備項目



**必須**

以下の点検項目を参考にして、定期的に点検を行なってください。  
自転車本体の点検項目については、同封の出荷担当者確認項目リストを参照してください。



**注意**

異常を感じた場合は、定期点検と関係なく販売店で点検を受けてください。

点検項目		点検期間						
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
		2ヶ月	6ヶ月	1年	1年半	2年	2年半	3年
1	アシスト機能は正常に作動するか。 異音はしないか。							
2	モーターからグリス漏れがないか。							
3	電気配線の接続部にゆるみ・損傷がないか。							
4	コードの断線がないか。フレームへの取付けは適切か。							
5	バッテリーの取り付け状態は確実か。							
6	表示ランプは点灯するか。異常を表示していないか。							
7	バッテリーの消耗が早くなっていないか。							

# 販売証明書

販売日

年

月

日

販売会社	アベントゥーライフ株式会社
購入者	住所： 氏名： 電話番号：

※空白欄はお客様にてご記入をお願いいたします。

## 販売自転車の仕様

メーカー		フレーム番号	
車種		タイヤサイズ	20インチ
色		バッテリー	リチウムイオン 36V/7.8Ah

## お客様へ

この度は当社の自転車をお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
フレーム番号はクランク根元のフレーム後部に刻印しておりますので、ご確認ください。  
本証明書は当社の自転車をお買い上げいただきました事を証明するものです。

## アベントゥーライフ株式会社

住所：東京都世田谷区羽根木1-3-2



2021.12